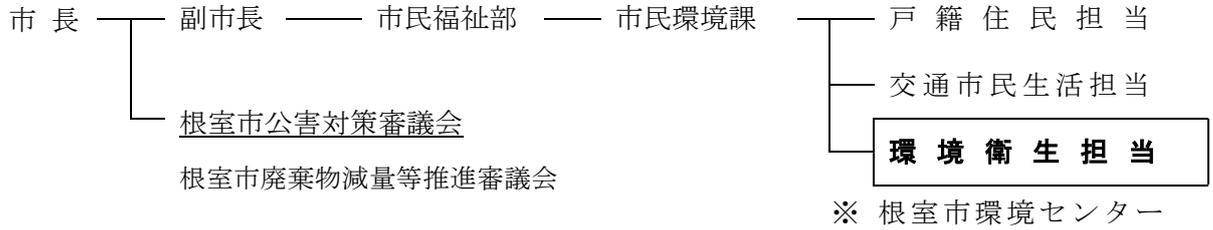


第 1 章 環境保全行政の概要

1. 行政機構（令和 2 年 4 月 1 日現在）



2. 公害苦情の状況

令和元年度に根室市に寄せられた公害苦情は、騒音 1 件の苦情がありました。なお、野外焼却等に係る苦情を伴わない指導はありませんでした。

全国的に見ると典型 7 公害では、騒音、大気汚染、悪臭の苦情が多く、この 3 種類だけで全体の 5 割を超えており、北海道でも同様の傾向が見られます。典型 7 公害以外の苦情では、生活系一般廃棄物の不法投棄が最も多くなっています。

公害苦情件数 年度別推移

種 類 年 度	典 型 7 公 害							典型 7 公害以外		計	公害苦情 以外の 野外焼却 に係る 指導等
	大気汚染	水質汚濁	騒音	振動	土壌汚染	悪臭	地盤沈下	廃棄物	その他		
平成 27 年度	1	0	1	0	0	2	0	0	0	4	1
平成 28 年度	0	1	1	0	0	1	0	0	0	3	1
平成 29 年度	2	0	1	0	0	1	0	1	0	5	5
平成 30 年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和元年度	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0

令和元年度公害苦情件数の割合（％）

（資料：公害等調整委員会（総務省））

種 類 地 域	典 型 7 公 害							典型 7 公害 以外
	大気汚染	水質汚濁	騒音	振動	土壌汚染	悪臭	地盤沈下	
全 国	20.3	7.8	21.9	2.5	0.3	13.3	0.1 未満	33.9
北海道	13.5	2.4	19.9	3.3	2.8	12.6	0	45.6

3. ねむろ自然の番人宣言

根室管内の1市4町に住む私たちが、自然の番人として立ち上がり、廃棄物の不法投棄やポイ捨てを許さず、豊かな根室管内の自然環境を後世に引き継ぐことを目的に平成20年2月に制定されました。（令和2年3月末認定団体数125社、内根室市内の事業所31社）

令和元年10月には、根室市温根沼の駐車場において、根室振興局と合同で「ねむろ自然の番人宣言」のパンフレット等の啓発資材を配布し、不法投棄防止啓発活動を行いました。

不法投棄の状況

不法投棄件数の年度別推移

年度	種類	家電4品目（台数）				家電4品目 （件数）	家電4品目以外 （件数）
		テレビ	冷蔵庫	洗濯機	エアコン		
平成27年度		7	0	2	0	2	12
平成28年度		9	2	2	0	4	14
平成29年度		3	2	2	0	3	10
平成30年度		1	1	0	0	2	10
令和元年度		12	0	2	0	11	5

4. 公害防止協定

公害を未然に防止するための有効な施策の一つとして、立地する工場・事業場と締結する公害防止協定があり、根室市では、主に排水規制を内容とする協定が締結されています。

令和元年度に締結された公害防止協定はありません。

5. 地球温暖化の防止

○北海道地球温暖化防止活動推進員制度

北海道の「北海道地球温暖化防止活動推進員制度」は、全道で23名、そのうち根室市内から1名が委嘱されています。

○根室市地球温暖化対策推進実行計画

根室市では、地球温暖化対策の推進に関する法律（地球温暖化対策推進法）に基づき、市役所の事務及び事業に関し、率先して温室効果ガスの排出の抑制に取り組む「第2次根室市地球温暖化対策推進実行計画～根室市役所エコオフィス推進計画～」を平成25年3月に策定しています。この計画は、平成23年度を基準年度（温室効果ガス総排出量10,631 t-CO2）とし、平成25年度から平成27年度の3年間で二酸化炭素の削減目標を2%以上に設定しましたが、計画期間内に公共施設の建設等もあり、最終年度（平成27年度）においては10,507 t-CO2となり、目標を下回る約1.2%の削減となりました。

現在、「第2次根室市地球温暖化対策推進実行計画」の計画期間は過ぎておりますが、計画期間以降も市役所の事務及び事業に関する温室効果ガス総排出量を毎年調査しており、令和元年度の二酸化炭素排出量は10,496 t-CO2となり、基準年度と比較すると約1.3%減少し、前年度との比較では約1.2%増加しています。

根室市役所の温室効果ガス総排出量経年変化

(t-CO2/年)

	平成23年度 (第2次基準年度)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
総排出量	10,631	10,997	10,732	10,373	10,496
うち暖房	3,865.2	3,782.5	3,825.7	3,628.5	3,736.8
うち電気	6,358.3	6,751.2	6,509.8	6,316.3	6,396.8

○環境家計簿（根室市版）

環境家計簿は、家庭の中で二酸化炭素がどれだけ発生しているかを把握し、省エネや節約の努力が実際にどれくらいの温室効果ガスの排出削減につながっているかを知ることができます。根室市ホームページで環境家計簿（根室市版）を公開しています。

○エコスクール・大気環境モニタリングステーション学習会

根室振興局主催により、6月の環境月間にあわせ、子どもたちが地球温暖化について理解を深めることにより、環境と人間の関わりや環境保全の重要性を学ぶことを目的に、「地球環境モニタリングステーション落石岬」を利用した学習会を、国立研究開発法人国立環境研究所の協力のもと平成9年より実施しています。

・右の写真は、ステーション内を見学中の根室市内の小学生。



○ねむろガイアナイト2019

ねむろガイアナイトは、電気による照明を消し、キャンドルのやわらかな光の中で、地球環境に思いをはせる取り組みです。

令和元年度は、根室振興局と共催のもと、7月22日（月）に根室市総合文化会館において開催し、合唱・リトミック、民謡、弦楽コンサート、自然環境セミナーを実施しました。

6. 啓発事業等

公害防止や環境保全についての理解と認識を深めてもらうことを目的として、一般市民や事業者などを対象に次のような事業や行事を行いました。

○『環境保全行政の概要』の発行

『環境保全行政の概要』を作成し、根室市のホームページに掲載しています。

○環境衛生月間（10月）

毎年10月を根室市の環境衛生月間と位置付け、「ごみの減量化とリサイクル」を目的とした啓発事業を実施しており、地域の環境衛生意識の向上を図ることを目的に、全市一斉清掃やリサイクル青空バザール（市民参加による不用品即売会）などを実施しました。

○3Rパネルリレー

根室振興局と根室管内1市4町において、3R（リデュース・リユース・リサイクル）に関するパネル展示や啓発用リサイクル品の配布をリレー方式で行いました。根室市では10月に根室市図書館1階ホールに展示し、啓発を行いました。

○脱スパイクタイヤ

根室市は、「スパイクタイヤ粉じんの発生の防止に関する法律」に基づく指定地域となり、平成6年4月15日からスパイクタイヤの使用が規制されました。

令和元年度の冬用タイヤの使用状況調査結果は、下記のとおりです。

冬タイヤ装着率調査結果

調査 年月日	調査台数 合計(台)	スパイクタイヤ装着車		スタッドレスタイヤ装着車		その他(夏タイヤ)		積雪 cm
		台数(台)	構成比(%)	台数(台)	構成比(%)	台数(台)	構成比(%)	
R 1. 11. 26	63	0	0	61	96.8	2	3.2	0
R 1. 12. 26	86	0	0	86	100	0	0	6
R 2. 1. 24	72	0	0	72	100	0	0	8
R 2. 2. 26	85	0	0	85	100	0	0	13
R 2. 3. 27	77	0	0	77	100	0	0	0

※ 積雪は、調査日における気象庁公表の積雪深